

# くにたち 原爆・東京大空襲体験 伝承者講話

参加費無料  
事前申込優先  
途中入退場可

とうきょうだいこうしゅう  
東京大空襲

1945年3月10日  
二瓶治代さんの体験

ひろしまげんぱく  
広島原爆

1945年8月6日  
平田忠道さんの体験

ながさきげんぱく  
長崎原爆

1945年8月9日  
桂茂之さんの体験

日本で最後の戦争が終わってから、79回目の夏がやってきます。  
あの日、あの時、一体何があったのでしょうか—

家族が、友達が、大切な人が突然いなくなる。  
戦争体験者の実際の体験、目にした光景、平和への想いを  
受け継いだ伝承者がお話しします。

7/21(日)

矢川プラス みんなのホール

14時:東京大空襲のおはなし 15時:長崎原爆のおはなし



8/4(日)

国立駅前くにたち・  
こくぶんじ市民プラザ

14時:広島原爆のおはなし 15時:長崎原爆のおはなし



8/23(金)

矢川プラス みんなのホール

13時30分:長崎原爆のおはなし

14時30分:広島原爆のおはなし

15時30分:東京大空襲のおはなし



【申し込み・問い合わせ先】 \*派遣講話のお申し込みも受付中!

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係

電話:042-576-2111 (内線229・256) /ファクス:042-576-0264

メール:sec\_diversity@city.kunitachi.lg.jp /WEBフォーム

申込フォーム▶▶▶▶

<https://logoform.jp/f/pFFHL>



# 聴ける講話は、この方たちの戦争体験と平和への思い。

※くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者講話は、**体験者本人ではなく、体験者の体験と思いを語り継ぐ「伝承者」による講話**です。



ひらただみち  
**平田忠道さんの体験**  
1930年（昭和5年）生／2019年逝去

1945年4月、東京都麻布から父親が転勤していた広島へ、母親と妹、2人の弟とともに転居。そのわずか4か月後、中学3年生だった平田さんは、広島市北部にある可部町での勤労働員の作業中に被爆。



広島原爆

撮影/米軍 所蔵/米国立公文書館 提供/広島平和記念資料館



かつらしげゆき  
**桂茂之さんの体験**  
1930年（昭和5年）生／2017年逝去

当時、長崎中学校3年生だった桂さんは、学校で製造した部品を大八車に乗せて、同級生4人1組で三菱造船所に運ぶ途中、長崎駅付近で被爆。



長崎原爆

撮影者不詳・長崎原爆資料館所蔵



にへいはるよ  
**二瓶治代さんの体験**  
1936年（昭和11年）生

8歳のときに東京大空襲に遭い、亀戸で被災。家族とはぐれて炎の中を逃げまどい、折り重なる死体の下で一命を取り留める。奇跡的に家族と再会するも、前日まで遊んでいた多くの友人が犠牲に。



東京大空襲

浅草の仲見世あたり（1945年3月19日撮影）  
提供：東京大空襲・戦災資料センター

▶ 体験者の体験・思いはそのままに、伝承者それぞれが独自の感性・言葉で約35分間にまとめ、語る「伝承者講話」は、市内各所で聴講いただけます。

開催日時	会場	講話内容 <各回の伝承者は異なります>		
6月22日(土)	くにたち市民芸術小ホール	10時 広島原爆	11時 長崎原爆	—
7月21日(日)	矢川プラス	14時 東京大空襲	15時 長崎原爆	—
8月4日(日)	国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ	14時 広島原爆	15時 長崎原爆	—
8月23日(金)	矢川プラス	13時半 長崎原爆	14時半 広島原爆	15時半 東京大空襲
10月26日(土)	国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ	14時 東京大空襲	15時 広島原爆	—
令和7年 1月26日(日)	国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ	14時 長崎原爆	15時 東京大空襲	—
令和7年 3月27日(木)	矢川プラス	14時 広島原爆	15時 東京大空襲	—

202405版

【申し込み・問い合わせ先】 \*派遣講話のお申し込みも受付中！

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係  
電話：042-576-2111（内線229・256）／ファクス：042-576-0264  
メール：sec\_diversity@city.kunitachi.lg.jp ／WEBフォーム



▼ 国立市公式サイト QRコード ▼

定期講話



派遣講話

